

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【公開番号】特開2017-131757(P2017-131757A)

【公開日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2017-94751(P2017-94751)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月20日(2017.11.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の始動条件が満たされたことに基づいて判定を行う判定手段と、
前記判定手段の判定結果が特別の結果であることに基づいて遊技者に対して利益を付与
する利益付与手段と、
演出表示される演出表示手段と、
前記演出表示手段での演出を制御する演出制御手段と、
遊技者により操作される操作部と、を備え、
前記演出制御手段は、
前記操作部の操作を指示する操作指示画像を前記演出表示手段の特定領域に表示する第
1 演出手段、および
前記操作指示画像が表示される前記特定領域に向かうように該特定領域外に前記操作指
示画像とは異なる複数の演出画像を表示する第 2 演出手段を備え、
前記第 2 演出手段により前記複数の演出画像が表示された後に前記第 1 演出手段による
前記操作指示画像の表示が行われ、
前記操作指示画像が表示された後に遊技者により前記操作部が操作されたことに基づき
演出が実行されるものであって、
さらに、
前記第 2 演出手段は、
前記操作指示画像が表示される前記特定領域に対して複数方向から向かうように前記複
数の演出画像を表示するとともに、該演出画像は、前記特定領域に向かったのち該特定領
域にて非表示とされるものであり、
さらに、
前記演出画像は、前記特定領域に対して速度を変化させて向かうように表示され、
さらに、
前記操作指示画像は、所定の表示期間が経過したことに応じて非表示とされ、
前記操作指示画像が表示されてから前記所定の表示期間が経過したことに応じて非表示
とされるまでの操作有効演出として、第 1 の操作有効演出と該第 1 の操作有効演出よりも
前記所定の表示期間が長く設定された第 2 の操作有効演出とを有し、
前記第 2 の操作有効演出が実行される場合、前記第 2 演出手段による前記複数の演出画

像にかかる表示が行われることなく前記操作部の操作を指示する操作指示画像を表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定の始動条件が満たされたことに基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が特別の結果であることに基づいて遊技者に対して利益を付与する利益付与手段と、

演出表示される演出表示手段と、

前記演出表示手段での演出を制御する演出制御手段と、

遊技者により操作される操作部と、を備え、

前記演出制御手段は、

前記操作部の操作を指示する操作指示画像を前記演出表示手段の特定領域に表示する第 1 演出手段、および

前記操作指示画像が表示される前記特定領域に向かうように該特定領域外に前記操作指示画像とは異なる複数の演出画像を表示する第 2 演出手段を備え、

前記第 2 演出手段により前記複数の演出画像が表示された後に前記第 1 演出手段による前記操作指示画像の表示が行われ、

前記操作指示画像が表示された後に遊技者により前記操作部が操作されたことに基づき演出が実行されるものであって、

さらに、

前記第 2 演出手段は、

前記操作指示画像が表示される前記特定領域に対して複数方向から向かうように前記複数の演出画像を表示するとともに、該演出画像は、前記特定領域に向かったのち該特定領域にて非表示とされるものであり、

さらに、

前記演出画像は、前記特定領域に対して一定の速度で向かうように表示され、

さらに、

前記操作指示画像は、所定の表示期間が経過したことに応じて非表示とされ、

前記操作指示画像が表示されてから前記所定の表示期間が経過したことに応じて非表示とされるまでの操作有効演出として、第 1 の操作有効演出と該第 1 の操作有効演出よりも前記所定の表示期間が長く設定された第 2 の操作有効演出とを有し、

前記第 2 の操作有効演出が実行される場合、前記第 2 演出手段による前記複数の演出画像にかかる表示が行われることなく前記操作部の操作を指示する操作指示画像を表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

このような従来の遊技機では、遊技興趣が低下してしまう懸念がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

手段 1：所定の始動条件が満たされたことに基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果が特別の結果であることに基づいて遊技者に対して利益を付与する利益付与手段と、

演出表示される演出表示手段と、

前記演出表示手段での演出を制御する演出制御手段と、

遊技者により操作される操作部と、を備え、

前記演出制御手段は、

前記操作部の操作を指示する操作指示画像を前記演出表示手段の特定領域に表示する第1演出手段、および

前記操作指示画像が表示される前記特定領域に向かうように該特定領域外に前記操作指示画像とは異なる複数の演出画像を表示する第2演出手段を備え、

前記第2演出手段により前記複数の演出画像が表示された後に前記第1演出手段による前記操作指示画像の表示が行われ、

前記操作指示画像が表示された後に遊技者により前記操作部が操作されたことに基づき演出が実行されるものであって、

さらに、

前記第2演出手段は、

前記操作指示画像が表示される前記特定領域に対して複数方向から向かうように前記複数の演出画像を表示するとともに、該演出画像は、前記特定領域に向かったのち該特定領域にて非表示とされるものであり、

さらに、

前記演出画像は、前記特定領域に対して速度を変化させて向かうように表示され、

さらに、

前記操作指示画像は、所定の表示期間が経過したことに応じて非表示とされ、

前記操作指示画像が表示されてから前記所定の表示期間が経過したことに応じて非表示とされるまでの操作有効演出として、第1の操作有効演出と該第1の操作有効演出よりも前記所定の表示期間が長く設定された第2の操作有効演出とを有し、

前記第2の操作有効演出が実行される場合、前記第2演出手段による前記複数の演出画像にかかる表示が行われることなく前記操作部の操作を指示する操作指示画像を表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】